

昨年度活躍していたベテランテイカーが卒業してしまい、
今年度は多くのわかばマークテイカーの協力を得て活動中ですが…

聴覚障害学生

しっかりテイクできるかな…

一生懸命やってくれるけど…

わかばマークテイカーとは？
今年度からPCテイクを始めた学生

なんとかしないと！

学生主体の話し合い

- 情報保障の質を向上させるために…
- ・「わかばマークテイカー」の育成(PCテイクの基本的知識、連携入力 など)
- ・聴覚障害学生のニーズを共有する

今、学生にできることは？

学生がつくるテイク練習会

- ベテランテイカーとわかばマークテイカーがペアになって練習(講義形式)
- 聴覚障害学生も参加、自身のニーズやテイクを受けている時の様子を伝える



〈わかばマークテイカーから〉

- ・変換ミスをしてしまう
- ・わからなくなったとき消してしまう
- ・打ち始めのタイミングが難しい など



〈聴覚障害学生から〉

- ・とにかく打ってほしい！
- ①変換ミスはそのままでも
- ②表記も無理せずカタカナ(平仮名)でも
- ・聞こえている情報がそのままほしい！ など

〈ベテランテイカーから〉

- ・Fキーや辞書ツールを使うことで効率UP
- ・聞き漏らしたら次へ進む(諦める覚悟)
- ・自分のわかるところから打つ など

基本的な知識や
技術の共有

聴覚障害学生の
ニーズの把握

〈今後の課題〉

- テイカーを確保し続けるための工夫
- テイクに関する知識・技術の共有と伝承

発表者: 関根あかり(学部2年)、田窪緩那(学部2年)、新海 晃(修士2年)

協力: 東京学芸大学 障がい学生支援室 森脇愛子、近藤綾子、澤 隆史、林 安紀子

連絡先: 障がい学生支援室

TEL/FAX: 042-329-7905 mail: gsupport@u-gakugei.ac.jp

学生運営 Facebook →

